

## ～ 屋内50m水泳場及びスポーツ科学拠点施設を拠点とした街づくり ～

# 上尾市

上尾市が位置する県央地域は、東京都心から概ね 35 km から 50 km 圏内にあり、埼玉県のほぼ中央部に位置していることから、県内外から多くの人が集まる上で、非常にアクセスのよい地域となっています。

整備候補地のさいたま水上公園の周辺は、多種多様なスポーツ施設が集積されたエリアであることからプール施設以外との連携が広く可能であり、四季を問わず多くの県民やアスリートで賑わい、全国に誇る本県の総合スポーツ拠点が誕生することとなります。

上尾市は、この地を市民・県民のスポーツと健康づくりの拠点とし、地域の活性化に向けた施策を広く展開していきます。

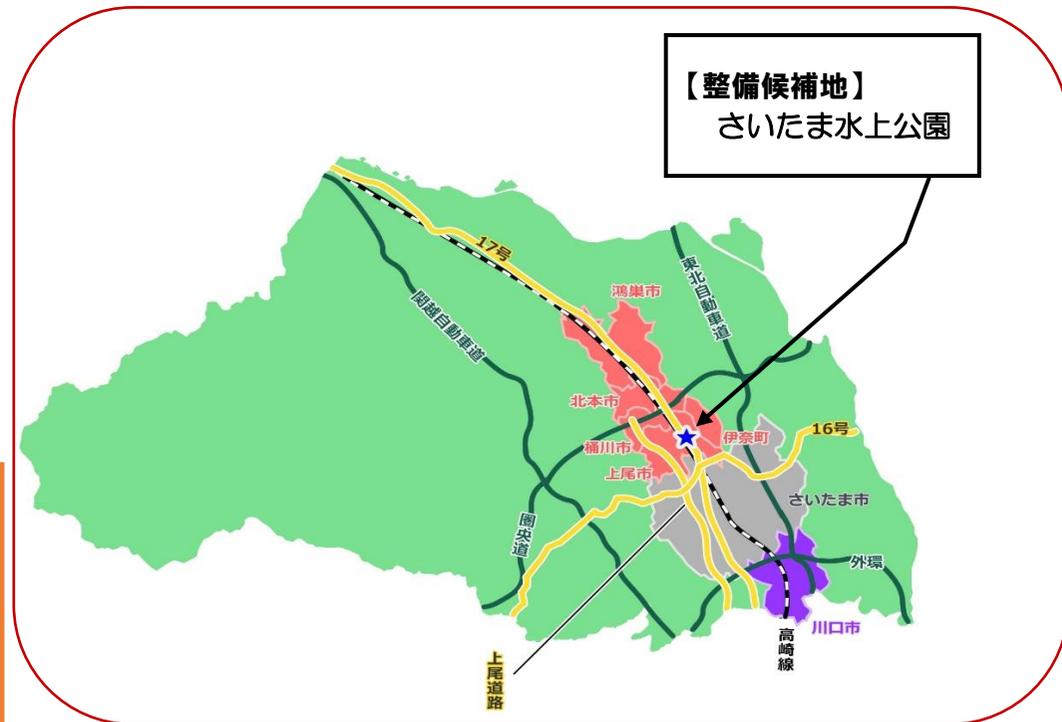
### 【上尾市と埼玉県の協働に関する意向の概要】

#### 1. スポーツ・健康を核とした街づくり、賑わいづくり

- (仮称)上尾市スポーツ健康都市宣言による市民の健康意識の醸成
- 児童・生徒の水中競技の振興と競技力向上に向けた利用促進
- 文化活動とスポーツ活動のコラボレーション企画による活用
- 商工会議所やイオンモール上尾など大規模商業施設等との連携による賑わい創出  
(フードイベントの開催、地元の特色を活かした集客事業の提案等)
- 最寄り駅周辺の地元商店街活性化による来場者へ賑わいの創出
- 公園エリアと調和の取れた集客施設の展開
- 地域スポーツ資源の活用による健康増進事業の開催  
(プロスポーツチーム、オリンピックの活用等)
- 食によるアスリート・健康増進メニューの提案  
(日本薬科大学との共同による健康レシピ)

#### 2. 多様なスポーツ・健康増進に寄与するための各種運動施設との連携

- 県有施設と市スポーツ施設との連携事業の開催
- 国道 17 号線横断スロープの設置によるエリアの周遊性の向上  
(ランニングコースの創設、魅力ある周遊エリア)
- 県リハビリテーションセンターと市の連携による障がい者スポーツの推進
- スペシャルオリンピックス日本大会などの誘致活動の推進
- e スポーツ等、新たなスポーツの形態との連携



#### 3. 県民の利便性

- 公共交通機関の利便性向上  
(市内循環バスの増便、シャトルバスの運行等)
- 幹線道路へのアクセスの改善、整備
- 大規模大会時における駐車場の確保及び輸送支援
- 市営施設との駐車場の共同利用

#### 4. 県民負担の抑制

- 収益事業の展開  
(上尾シティハーフマラソン(WA 認証)との連携事業、スポーツ合宿、キャンプの誘致等)
- 地域の高齢者、児童・生徒の利用促進事業の展開
- 公園エリアと調和の取れた集客施設の展開(再掲)